

正誤表・更新情報

本書中に訂正・更新箇所等がございました。お手数をお掛けしますが、下記ご参照頂けますようお願い申し上げます (2018年2月15日)

■第1版 第1刷 (2018年1月19日発行) の修正・更新箇所

頁	場所	修正前	修正後	補足	掲載
第4章-3. 創傷のみかた (縫合含む)					
244	column最終行		形成外科が皮膚科に縫ってほしいという希望があった場合、皆さんはどのように対応されているだろうか。当院では皮膚科や形成外科は救急対応をしていないのでそういった希望がある場合は他院を受診して頂くしかないのだが、筆者の印象ではこちらから聞かない限り、患者側からその希望を伝えてくることは少ない(そういう患者はそもそも当院を受診しないというバイアスの可能性はあるが複数の施設でそう感じている)。(残念ながら)救急医と形成外科医が単純な切創の縫合をした際、9歳以下の小児において形成外科医が処置をした方が親の満足度は高かったという報告がある ³²⁾ 。もちろん満足度と整容面は必ずしも一致せず、整容面も専門領域のみで決定されるものではないのだが特に満足度は資格という権威によって左右されるのも事実である。そのためどうしても強い希望がある場合は救急医が手を出さず対応可能な病院へ紹介するのがよいと思われる。一方で夜間に対応可能な皮膚科や形成外科は限られているので、時間的に平日日中まで待てるのであれば利点欠点を説明したうえでそちらに紹介するのがよいかもしれない。	左の文章を追加	18/02/15
246	17行目		32) Lee SJ, et al: Satisfaction with facial laceration repair by provider specialty in the emergency department. Clin Exp Emerg Med, 2: 179-183, 2015	左の文章を追加	18/02/15